

## 「あいち認証材」スギ芯材パネルを使いましょう

愛知県では、平成 22 年度から 23 年度施工の県営住宅の内装に県産木材である「あいち認証材」の利用を進めています。愛知県産の木材を利用することは、愛知県の森林を守ること、地球環境を守ることにつながります。

※「あいち認証材」スギ芯材パネルを内装に用いた県営住宅

- ・ 県営野並住宅 A 棟
- ・ 県営原山台住宅 4 号棟



「あいち認証材」のスギを芯材に利用した内装用パネル



「あいち認証材」スギ芯材パネルの施工状況

### 木は環境にやさしい

- 再生産が可能な資源です。
- ボードや紙、燃料など再利用が可能です。
- 製造や加工に必要なエネルギーが少ない。
- 二酸化炭素を長期間貯蔵し、地球温暖化防止にも役立ちます。

**あいち認証材を**  
県営住宅に使用

愛知県は10、11年度に新設する県営住宅の内装材に、県産杉の認証材を採用する。押し入れ、間仕切りなど

の部材として10年度は3団地226戸に2.5立方メートルを使用し、11年度は5団地299戸に2.46立方メートルを予定している。県は、以前は国産杉の杉芯材パネルを使用していたが、愛知認証材の制度が作られたことにより、10年度から、また戸建て住宅の他にも設計変更した事業を扱い、県産材同パネルの利用促進を目指して製造は日本

住宅パネル工業協同組合（東京都、中央合住工事、大阪市）が、6月には03年から県が取り組んで「愛知木づかい」の11年度版を発行する。昨年施行された公共建築物等木材利用促進法に内容

を、10年度から県産材の活用を促進し、設計変更した事業を扱い、県産材同パネルの利用促進を目指して製造は日本

愛知県営住宅向け杉芯材パネル

日刊木材新聞（平成 23 年 6 月 9 日）

（連絡先：日本住宅パネル工業協同組合 名古屋支所 電話 052-262-5701）